

平成29年度に実施した モデルルートについて

趣 旨

委員会の趣旨・これまでの議論と進め方

○「北海道総合開発計画（平成28年3月閣議決定）」では、北海道において、アジアの中でも特徴的で魅力的な観光資源を活かしながら「世界水準の観光地」を目指しており、サイクルツーリズム等の振興等により、広域的な観光周遊ルートの形成を促進するとともに、施策の推進にあたっては、産学官民連携による「プラットフォーム」を形成することとされている。

○平成29年5月には「自転車活用推進法」が施行

個性的な景観や食など、北海道の魅力を活かしたサイクルツーリズムを推進するため、下記の検討が必要

○受入環境を充実させるための方策

○情報提供・サイクリストとのコミュニケーションの方策

○自転車走行環境を改善するための方策

○持続的に取組を進めるための体制や役割分担等の実施要綱 等

平成29年2月「北海道のサイクルツーリズム推進に向けた検討委員会（事務局：北海道開発局・北海道）」を設立

これまでの議論と進め方

第1回

(H29.2.24)

○サイクルツーリズムを取り巻く環境や、委員会の検討範囲と論点、その他方向性を議論

○検討を実施するために、モデルルートを設定して試行を行うことと整理

第2回

(H29.5.16)

○モデルルート設定の考え方の整理、具体的な試行の内容及び各種調査の方法について議論

第3回

(H29.6.28)

○H29年度に試行を実施するモデルルートの整理

試行の準備

H29.7～11

H29年度モデルルートにおける試行の実施

第4回【今回】

(H30.3.19)

○平成29年度の試行を踏まえた中間とりまとめと今後の方向性について議論

試行の準備

H30.5～11

H30年度モデルルートにおける試行の実施

H30年度末

北海道のサイクルツーリズム推進方策 とりまとめ

平成29年度に試行を実施したモデルルート

